

平成 28 年度 第 2 回 総務委員会議事録（簡略版）

1. 開催日時 平成 28 年 09 月 20 日（火）午後 0 時 00 分
2. 開催場所 東北遊技機商業協同組合会議室
3. 出席委員氏名 高橋一則、林 義信、永山恵治、佐藤秀功、山内清司、
篠原 剛、伊藤樹里、堀内幸男
4. 議事内容

第 1 号議案 非違事案行為をした組合員に対する処分の検討に関する件

(1) 対象組合員

岩手県紫波郡矢巾町大字高田 13-236-1

(有)BeeSmile 代表取締役 平川智也氏

(2) 事案の概況

① 事案発覚の端緒

平成 28 年 9 月 2 日（金）に「株式会社いわてアスリートクラブ（グルージャ盛岡）」が、平川智也前代表取締役副社長が、平成 28 年 3 月から 8 月までの間に、現時点で判明している範囲で、会社資金約 2,400 万円を私的流用していたことが判明した。と発表したことから、新聞各紙で報道され発覚したものであるが、

② 事案概要（報道発表等による）

平川智也氏は、「株式会社いわてアスリートクラブ」の代表取締役副社長の立場であった者であるが、平成 28 年 3 月から 8 月までの間、クラブの経理担当者に「借入金を返済する」等と偽り、会社の口座から数回にわたり「運営資金」を引き出した。引き出した現金は、自らが経営する 2 つの会社の運営資金に充てていたものである。

③ その他（「グルージャ盛岡」報道発表内容）

i 不正事案が発覚した経緯は、当期の業績が悪化する中、取締役陣から貸付を得るなどしていたが一向に資金繰り状況が改善しなかったため、財務内容を精査したところ私的流用が判明した。（通帳に不正な流れがあることが見付き、8 月 20 日に不正流用が発覚した。）

ii 平成 28 年 8 月 25 日の取締役会で、平川智也前代表取締役副社長が、本事案の全てを説明した上で、クラブに与えた損害の全てを弁償することを約束し、取締役を辞任した。

iii 弁護士や公認会計士でつくる第三者委員会で原因を究明し、刑事告訴は同委員会の回答を見て判断する。

(3) 総務委員会における検討結果

平川氏を召致し事情を聴取したところ「9 月 24 日に第三者委員会があり、

そこで何かが決まり、どんな状況であるのかが分かると思います。」の申し出があった等を総合的に勘案した結果、9月24日の第三者委員会結果を待ち、平川氏からもう一度事情を聴取することとし、最終判断は10月予定の「株式会社アストリートクラブ」のJリーグへの正式報告を見て判断すべきとした。

(4) その他

日本年金機構盛岡年金事務所長より当組合に対し、対象組合員に係る厚生年金保険料等の滞納処分に関する照会書が届き、組合として回答する旨を対象組合員に告げたところ、これに同意した。

第2号議案 経費滞納組合員に対する対応措置に関する件

(1) 対象組合員

岩手県紫波郡矢巾町大字高田 13-236-1

(有)BeeSmile 代表取締役 平川智也氏

(2) 滞納の状況

対象組合員は、約2年前位から書類代の支払いがたびたび1ヶ月遅れの状況であったが、更に1年前からは2ヶ月の遅れが生ずるようになったため、永山副理事長が再三に渡り催促を行うと伴に本人から念書を徴収する等の措置を行った現状である。

(3) 総務委員会における検討結果

上記(2)の結果、本日現在、8月末まで収めなければならない額312,704円は納入されており問題無いことから、今後の状況を見守るものとした。

第3号議案 組合員慰安旅行のスケジュールに関する件

10月14日(金)から10月16日(日)の間に実施する、組合員慰安旅行のスケジュール(日程時間、宿泊先、交通手段、食事会の内容等)の詳細について打合せがなされ、概ね事務局原案のとおりとされた。

以上